

塩野直道賞

高等学校の部

陸上競技を数学で解く ～スポーツの平等性について～

長崎県 長崎県立長崎北陽台高等学校 1年 橋元 南緒

講 評

陸上競技の経験者なら一度は「レーンによって有利不利があるのではないか?」と思います。1周400メートルのトラックを2周する800メートル競走では、セパレートと呼ばれる方式が採用され、各レーンに分かれて出発します。そして第2コーナー付近にあるブレイクラインという曲線から内側に入って走ります。果たしてそれは平等なのかという疑問を証明した作品です。

こんな風に身近な疑問も数学で解決できるというよい例です。

中央審査委員会